

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/25

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.38	-0.02
JPY/THB	0.2064	-0.0008
USD/JPY	156.89	0.48
EUR/THB	37.32	-0.01
EUR/USD	1.1521	0.0008
USD/CNH	7.106	0.001
SGD/THB	24.82	0.02
AUD/THB	20.93	0.01
USD/INR	89.24	-0.17
USD Index	100.14	-0.04

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.376	-0.046
10Y (THB)	1.672	-0.040
5Y (USD)	3.592	-0.030
10Y (USD)	4.025	-0.039

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,094.2	14.7
WTI (Oil)	58.84	0.78
Copper	10,773.0	-4.5

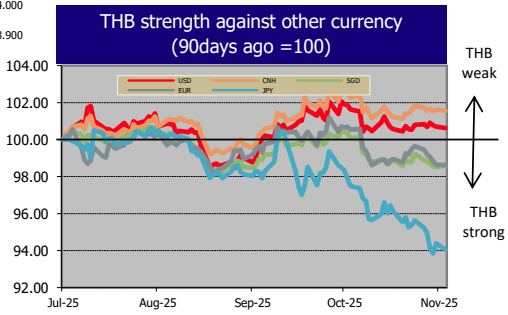
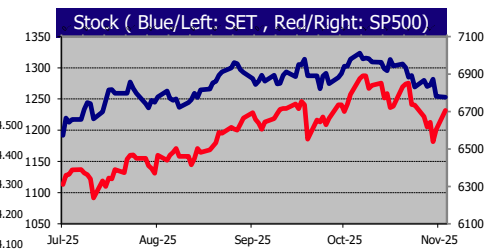
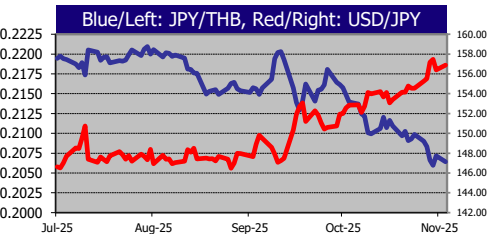
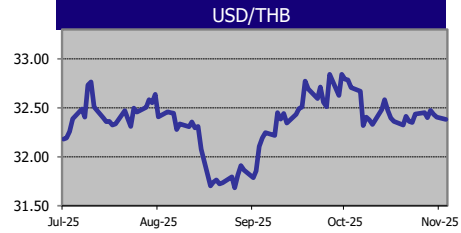
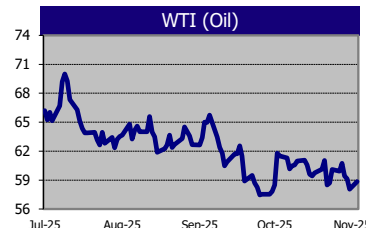
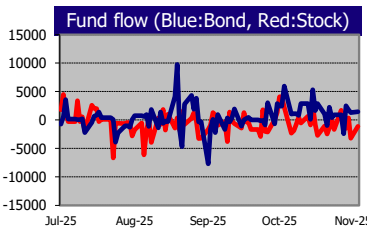
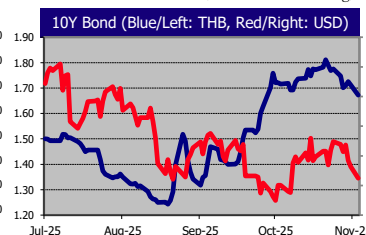
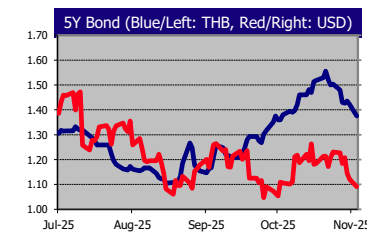
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,252.73	-1.67
NIKKEI (JP)	48,625.88	0.00
DOW (US)	46,448.27	202.86
S&P500 (US)	6,705.12	102.13
SHCOMP (CN)	3,836.77	1.87
DAX(GER)	23,239.18	147.31

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,135)	2051.7
Bond net flow	1,464	149.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.40パーツ台半ばで取引開始すると、欧州時間午前にかけてドル買い優勢で32.50パーツ台前半まで上昇。その後中長期を中心とした米金利の低下に伴い32.40/パーツ台前半まで下落しNY時間入りを迎えた。12月利下げを支持するとのウォーリー理事、デイリーサンフランシスコ連銀の発言が伝わると、米金利が全年限で低下するのに伴い32.30パーツ台後半まで下落し、そのままの水準で取引終了。

●ドル円その他

昨日のドル円は156円台後半で取引開始。祝日に伴い東京休場となる中、市場参加者も少なく動意に乏しい展開。特段市場を動かす材料も見られず、156円台後半で揉み合いの推移に終始し、156円台半ばへやや値を下げ海外時間へ。欧州時間のドル円は再び156円台後半へ上昇し、NY時間オープンを迎えた。NY時間午前には157円台前半へ上昇する場面も見られたが、その後は米金利の低下が重しとなり157円手前で上値重い推移が継続。NY時間午後は新規材料に欠け、結局同水準で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

9月にドルパーツが4年ぶりの高値を記録した際、タイ国内の経済成長の鈍化にもかかわらずパーツが高騰している要因の一つとして、タイ中銀をはじめとした当局や業界団体の指摘もあり規制強化の必要性が叫ばれた金であったが、10月以降のパーツ高過熱の一服感と、金価格の10月半ば以降の調整局面入り等を背景に、その声はトーンダウンしたかに思われていた。かかる中、週末にタイ中銀のヴィタイ総裁が北部チェンマイを訪れた際に「タイでは金は直接規制されておらず、誰が規制当局となるべきかは議論中」と語ったように、規制強化への動きは目下進行中で、タイ中銀は金取引の報告規則について厳格化する方向と報じられている。現状タイ中銀は国内銀行経由の取引のみを規制しており、金取引の全量を捕捉できていないため、金取引の規制強化の取り組みはより実態経済との連携を深める目的のものとなるようだ。足元9月と比べ金価格とドルパーツの相関も低くなっている中ではあるが、当局の金取引への規制強化によるドルパーツ相場への影響については引き続き警戒が必要であることを再認識した週末であった。(岡崎)